

記入例 遺産分割の協議をする場合

申立書を提出する裁判所

作成年月日

受付印	後 見 開 始 申 立 書
収入印紙 円 予納郵便切手 円 予納登記印紙 円	(この欄に収入印紙800円分をはる。)  印 紙  (はった印紙に押印しないでください。)

準口頭	関連事件番号 平成 年(家 )第 号
-----	--------------------

<input checked="" type="radio"/> 家庭裁判所 御中 平成 年 月 日	申立人の 署名押印 又は記名押印  甲野花子 (印)
--	--

添付書類	(同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input type="checkbox"/> 本人の戸籍謄本(全部事項証明書) <input type="checkbox"/> 本人の住民票又は戸籍附票 <input type="checkbox"/> 本人の登記されていないことの証明書 <input type="checkbox"/> 本人の診断書(家庭裁判所が定める様式のもの) <input type="checkbox"/> 本人の財産に関する資料 <input type="checkbox"/> 成年後見人候補者の住民票又は戸籍附票 <input type="checkbox"/>
------	---

申立人	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 ( 〇〇〇〇 ) 〇〇〇〇 〇〇県 〇〇市 〇〇町 〇〇丁目 〇〇番 〇〇号 ( 〇〇 方)
	フリガナ氏名	コウノ ハナコ 甲野 花子 大正 〇〇 年 〇 月 〇 日生 昭和 〇〇 年 〇 月 〇 日生 平成 〇〇 年 〇 月 〇 日生
本人との関係	職業	公務員
	本人との関係	※ 1 本人 ② 配偶者 3 四親等内の親族 ( ) 4 未成年後見人・未成年後見監督人 5 保佐人・保佐監督人 6 補助人・補助監督人 7 任意後見受任者・任意後見人・任意後見監督人 8 その他 ( )
本人	本籍	〇〇 都 道 府 県 〇〇 市 〇 町 〇 番 地
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 ( 〇〇〇〇 ) 〇〇〇〇 〇〇県 〇〇市 〇〇町 〇〇丁目 〇〇番 〇〇号 〇〇病院 ( 〇〇 方)
	フリガナ氏名	コウノ タロウ 甲野 太郎 明治 〇〇 年 〇 月 〇 日生 大正 〇〇 年 〇 月 〇 日生 昭和 〇〇 年 〇 月 〇 日生 平成 〇〇 年 〇 月 〇 日生
	職業	無 職

平日の日中に連絡のつく番号を記入してください。(携帯電話でも構いません。)

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

成年後見人を付する必要がある方について記入してください。

(注) 太わくの中だけ記入してください。 ※の部分には当てはまる番号を○で囲み、3又は8を選んだ場合には、( )内に具体的に記入してください。

申 立 て の 趣 旨
本人について後見を開始するとの審判を求める。

この申立てをするに至ったいきさつや、  
 事情を分かりやすく記入してください。

申 立 て の 実 情
(申立ての理由、本人の生活状況などを具体的に記入してください。)
<p>本人は、2年程前から認知症で〇〇病院に入院しているが、その症状は回復の見込みがなく、日常的に必要な買物も一人ではできない状態である。</p> <p>昨年11月に本人の兄が亡くなり、遺産分割の必要が生じたことから本件を申し立てた。申立人も病気がちなので、成年後見人には、健康状態に問題のない長男の甲野夏男を選任してもらいたい。</p>

法人の場合には、商業登記簿上の名称又は商号、代表者名及び主たる事務所又は本店の所在地を適宜の欄を使って記載してください。

成年後見人候補者	いずれかを○で囲んでください。 1. 申立人と同じ(右欄の記載は不要) 2. 申立人以外(右欄に記載)	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 ( 〇〇〇〇 ) 〇〇〇〇 申立人の住所と同じ ( ) 方
		フリガナ 氏名	コウノ ツオ 甲野 夏男 大正 〇〇 年 〇 月 〇 日生 昭和 平成
		職 業	会社員 本人との関係 長男
		勤務先	電話 〇〇 ( 〇〇〇〇 ) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇株式会社

(注) 太わくの中だけ記入してください。